

2021 年度総会における会員からの質問と回答

I. 議案1 2020 年度事業報告について

質問者) 辻内敬子 正会員

グランドデザイン 2020 総括ワーキンググループの活動指針では会員数 1 万人へと増加が盛り込まれていたが、総括とともに会員数減少をどのようにくい止める活動を行ったのか。冊子発行や会議にかけた経費など、予算案と決算書を含めた、総括の事業報告を求めたい。

回答) グランドデザイン 2020 総括ワーキンググループ委員長 福田文彦

「JSAM グランドデザイン 2020」は、2011 年の東京宣言を受けて、(公社)全日本鍼灸学会の将来像とその実現に向けて重点政策を示し今後の学会の運営方針、事業計画の指針として作成されました。グランドデザインは、学会の中期計画を表しているものであるため今後の中期計画の資料とすることを目的として総括ワーキンググループが設立されました。

グランドデザイン 2020 が報告されて以降、会員数は確かに減少していますが、グランドデザインで掲げられた改革案の約 70%は何らかの形で行われています。現在は、その詳細について検討しています。

今回は、その中間報告を近々公開する予定にしております。また、最終的な報告はあらためて行います。

II. 報告1 2021 年度事業計画について

質問者) 辻内敬子 正会員

学会 40 周年記念誌の発行については、関係機関や希望者へ紙媒体での発行を行い、基本は WEB 版の発行を行い、HP 上に掲載しておき、SDG s (紙の使用削減と経費削減) を考えてはどうか。

回答) 会長 若山育郎

『40 周年記念誌』は、「学会の活動を記録として次の世代に伝える」をポリシーとし、古屋英治氏に委員長をお願いして委員会を作成し、2022 年 3 月までの発刊を目標に活動しております。また、その内容についてほぼ固まりつつある段階です。

さて、ご指摘の点、すなわち SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) の考え方に従うことは確かに重要であります。しかしながら、学会としては、会員サービスという観点も重視しており、40 周年記念誌は紙媒体で作成し、会員に配布するという一方で進めております。ご理解いただければ幸いです。また、Web への掲載も併せて検討してまいります。

Ⅲ. 報告2 2021年度予算について

質問者) 辻内敬子 正会員

報告2 2021年度予算について

2020年度の決算書はWEBの利用などで交通費など支払いが少なくなっていますが、慣例のように旅費交通費 9,016,500円と支払手数料 5,498,908円の増額があります。増額理由と支払手数料について内訳とともにご説明をお願いしたい。

回答) 財務部長 村上哲二

昨年はコロナ禍の影響で学術大会はじめ支部学術集会、認定指定講習会などが中止となりました。同様に本部や支部の役員会等もWEB開催が多くなりました。それらの結果として決算書の記載されているような旅費交通費、支払手数料の減額につながりました。今後の感染状況の推移は不明ですが、本年度は学術大会の開催をはじめ支部学術集会、認定指定講習会、本部・支部の役員会等を対面で実施する予定で経費を積算した結果、例年と同様の予算額となりました。これからも合理的・効率的な運営を心がけ、経費削減を図ってまいります。また、支払手数料には、振込手数料や残高証明発行手数料だけでなく、学術大会の管理運営費用、編集部の英文翻訳費用など専門業者への業務委託費が含まれております。

Ⅳ. 報告5 その他

質問者) 外野裕樹 正会員

認定制度について2件の質問があります。

1. 専攻鍼灸師の登録について

従業員を専攻鍼灸師として登録させようとしたのですが、登録方法が不明です。登録するにはどうすればよろしいのか？

2. 指導鍼灸師について

指導鍼灸師は毎年、講習を受ける必要があるはずですが、現在、講習は開かれているのでしょうか？学会メールマガジンなどに記載はないようですが、どのような状況なのでしょう？

質問者) 大越奈緒 正会員

認定鍼灸師について

1. 新たに指導鍼灸師にと思っておりますが、毎年開催されるとありました指導者講習会は開催されているのでしょうか？

2. 開催されているのであれば、どのようにして参加することができるのでしょうか？学会ホームページのどこにも見当たりません。既存の指導鍼灸師だけでクローズされているのでしょうか？

回答) 認定担当理事 福田文彦

1. 専攻鍼灸師の登録について

コロナ禍の影響もあり専攻鍼灸師の登録が遅れていることをお詫びいたします。

今後、状況が整理できしだい学会 HP、メールマガジンでご連絡します。

2. 指導鍼灸師について

本来であれば学術大会時に指導鍼灸師講習会を開催する予定にしておりましたが、コロナ禍の状況もありeラーニングシステムにて開催する準備を進めています。

これにつきましても今後、状況が整理できしだい学会 HP、メールマガジンでご連絡します。

質問者) 辻内敬子 正会員

学会誌に理事会議事録が詳細に掲載され、開かれた学会、透明性がよりアピールできて素晴らしいと思いました。ありがとうございます。

回答) 会長 若山育郎

今後も会員の皆様に理事会の方針や考え方を含め、必要な情報を積極的に開示していきたいと考えています。引き続きご指導のほどよろしく願いいたします。

以上